

学校図書館支援センター通信 NO.28 1月号

平成21(2009)年度 市川市学校図書館支援センター(市川市教育センター)



あけましておめでとうございます!「本」年もよろしくお祈りします!さて、今年(2010年)は「国民読書年」にあたります。

平成20年(2008年)6月6日に「国民読書年に関する決議」が、衆参両院全会一致で採択されました。この国会決議では、「文字・活字文化振興法」の制定・施行5周年にあたる2010年を「国民読書年」に制定し、政官民協力のもとで国を挙げてあらゆる努力を重ねていくことが宣言されました。これを受け、今年は、全国各地で官民を問わず、様々な取り組みやイベントが予定されています。特に、文字・活字文化推進機構においては、「子どもの言語力の育成」を重点として、全国各地でシンポジウムやフォーラム、ワークショップ等が数多く開催されます。

学校でも、読書や図書館活用への関心・意欲を高めるよい機会として、教職員・保護者・地域などに「国民読書年」について広く周知するとともに、司書教諭のリーダーシップのもと、各学校の特色を活かした取り組みを計画・実施してみたいものですね。



「国民読書年」のロゴマーク

【読書推進・学校図書館活用に関する国の主な施策】(2000年以降)

平成12年(2000年)	子ども読書年	
平成13年(2001年)	「子どもの読書活動の推進に関する法律」制定 (4月23日を「子ども読書の日」)	
平成15年(2003年)	「学校図書館資源共有型モデル地域事業」(～平成15年)	※市川市指定
平成16年(2004年)	司書教諭の必置(12学級以上の学校)	
平成17年(2005年)	「学校図書館資源共有ネットワーク推進事業」(～平成18年)	※市川市指定
平成18年(2006年)	「文字・活字文化振興法」制定	
平成19年(2007年)	「学校図書館支援センター推進事業」(～平成20年)	※市川市指定
平成21年(2009年)	「子どもの読書サポーターズ会議」設置(～平成21年)	
平成22年(2010年)	「学校図書館の活性化推進総合事業」 国民読書年	※市川市指定



～ 中央図書館からのお知らせ ～

図書館では児童担当の職員が学校に伺い、授業の中で素ばなし、ブックトーク、大型絵本や大型紙芝居の読み聞かせ、パネルシアターなどを組み合わせた「出張おはなし会」を行なっています。その中で紹介した本は、複本で図書館からお持ちします。お話会のあとのフォローにお使いください。

毎回、小学生の皆さんはとて素晴らしい反応をしてくれるので、私達も楽しみにしています。

ぜひ、お声をかけてください。お待ちしております。

○実施期間：平成22年1月～3月

○実施曜日：水曜日～金曜日のいずれか

○対象：市内の小学校3～4年生(他学年はご相談ください)

※申し込み方法と詳細は、4月もしくは12月にメールで送付した申込書をご覧ください。

市川市中央図書館 児童青少年サービス担当 前越・斉藤(都)



～ 市川市文学プラザからのお知らせ ～

文学プラザでは市内に在住した演芸・相撲評論家の小島貞二さんを紹介する企画展「寄席と相撲が好き 小島貞二の世界」を開催し、関連イベントとして寄席を行います。紙きりや物まねなどのほか、市川出身の落語家 古今亭菊之丞さんが出演します。身近な場所で寄席の雰囲気をお楽しみ下さい。

■ 小島貞二記念寄席

●日時：2月27日(土) 午後1時30分～

●出演：エノケソ(司会)、柳川忠(紙きり)、白山雅一(物まね)、ジキジキ(めおと楽団)、橋家武蔵(落語)、古今亭菊之丞(落語)

●会場：グリーンスタジオ(メディアパーク市川2階)

●定員：200名・無料 要申込

●申込：1月16日(土)～31日(日)に往復はがきで申込み。定員を超えた場合は抽選。詳細は文学プラザまでお問い合わせください。(市川市文学プラザ TEL 320-3354)



図書館の窓から ～ ひろげよう!図書館の輪・和 ～

11月末に、稲越小学校恒例の「ひばりまつり」が行われました。これは、学級単位でなく1年生から6年生の縦割りグループで劇を演じるものです。本決めから脚本、道具作りは6年生がすべてやります。5年生以下は協力して練習に励みます。初めは棒読みだったせりふも日を追うごとに、その役になりきり皆でよいものをつくり上げようという意気込みが伝わってきます。

終わった後の達成感に満ちた子どもたちの笑顔が忘れられません。また、劇で演じた本が次々と貸し出され、本に戻ってくる子どもたちの姿を見ることは何よりもうれしいです。
(稲越小学校 学校司書 中澤公子)



ひばりまつりでの劇の上演

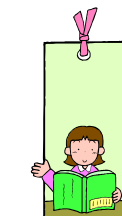
路子の部屋 宮田小学校図書館を「学びの部屋」に改造!

12月から、宮田小学校の学校図書館改造をお手伝いしています。「学び方を学ぶ」ことができる学校図書館は、教科等の授業で活用しやすくなるような図書館。そこで、広い方の部屋を0類から7類まで、もう一部屋を8・9類と絵本中心に変更。図書と書架の大移動をしました。

子どもたちによる図書の移動作業や、先生方全員での作業など学校中で取り組みました。校長先生、教頭先生のバックアップ体制もばっちり!司書教諭、研究主任、そしてなんといっても中心になった学校図書館員さん(鈴木さん、青木さん)はフル回転。短期間で見事に变身しました。

3学期には、図書館活用の研修会も予定しています。

(※ 宮田小学校は、文部科学省委託「学校図書館の活性化推進総合事業」の研究協力校です。)



ざっくばらん

・「昨日は、支援スタッフの酒井さんに支援をしていただき、ありがとうございました。酒井さんは、優しいお人柄と中立的な立場で、私の話を聞いてくださり、本当に有難いことだと思っております。これからもこの支援が続くことを願っております。また、3学期もよろしくお願いいたします。」(学校図書館員 K・T)



※ 学校図書館支援センターの図書資料の充実を図ります!

先生方の授業づくりに役立つ図書資料を順次整備しています。特に、学校図書館を活用した「学び方を学ぶ学習」の指導の実際や情報リテラシーの育成などに関して、幅広い資料(学習指導案やワークシート等)を収集しています。

3月には、図書リストを各学校に配付するとともに、ホームページ上でも公開し、センターから各学校へ貸出しができるようにしていく予定です。ぜひ、ご活用ください。

『学校図書館支援センター通信』は、市川市教育センターホームページでもご覧いただけます。

市川市学校図書館支援センター(市川市教育センター内)

〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4 TEL 047-320-3335 FAX 047-320-3352

<http://www.ichikawa-school.ed.jp/index.html>

